

終業式の話 【生徒指導】

今年もみなさんが楽しく夏休みを過ごすために大切な4つの車（くるま）についてお話しをします。2年生から6年生は、先生が何度も話したので覚えていますね。1年生は初めて聞くとおもいます。しっかりと先生の話聞いて、夏休みの間、忘れずに生活できるようにしましょう。

1つ目は、救急車です。暑い日がまだまだ続きます。水分補給をしっかりと、熱中症には十分に気を付けましょう。また、交通ルールや公園のルールなど、その場にあったルールを守り、事故0、けが0の夏休みにしましょう。

救急車のお世話にはなりません。

2つ目は、消防車です。海、川、プールなど、水のある場所では気をつけて遊びましょう。ぼく、わたしは大丈夫。とは思わず、水に関わる事故はいつどこで起こるか分からないので、必ず大人の目があるかどうかを確かめましょう。

消防車にもお世話にはなりません。

3つ目は、パトカー（けいりしゃ）です。

人に迷惑を掛ける行動は絶対にしません。人から物を借りて返さない、お店のものを勝手に盗ってしまう、ゴミを公園などに置いていく、人の家に勝手にあがる、石を投げてはいけない場所に投げる、言ったらきりがありませんが、すべて子供がやったことでも犯罪です。「このくらいはいいだろう。」「みんながやっているからいいだろう。」そんな軽い気持ちでやってしまうと、自分にとって家族にとって最悪な夏休みになってしまう可能性があります。警察のお世話にならないようにしましょう。

4つ目は、不審車（者）です。知らない人にさそわれても、絶対についていきません。遊びに行くときは、「どこへ」「だれと」「何時に帰るか」家の人に伝えてから遊びにいきましょう。小学生が夏休みということは、悪いことを考えている人も知っています。自分の身は自分で守る。

「いかのおすし」を各学級でもう一度確認しましょう。

みなさん。4つの車は覚ええましたか？

救急車、消防車、パトカー、不審車（者）です。

4つの車に気を付けて、すてきな夏休みにしましょう。